

シラバス参照

認知症のことをもっと知ろう

科目コード	2688441
学習センター	宮崎学習センター
学習センターコード	45A
クラスコード	K
科目名	認知症のことをもっと知ろう
科目区分	導入科目:生活と福祉
ナンバリング	210
定員	25名
担当講師	イナダ ヒロコ 稲田 弘子 (九州医療科学大学社会福祉学部教授)
日程 実施時間	2026年07月11日(土)第1時限 09:30～11:00 2026年07月11日(土)第2時限 11:10～12:40 2026年07月11日(土)第3時限 13:30～15:00 2026年07月11日(土)第4時限 15:10～16:40 2026年07月12日(日)第1時限 09:30～11:00 2026年07月12日(日)第2時限 11:10～12:40 2026年07月12日(日)第3時限 13:30～15:00 2026年07月12日(日)第4時限 15:10～15:55 2026年07月12日(日)試験・レポート等 15:55～16:40
実施会場	この授業は、【宮崎学習センター第1講義室】で行います。

授業概要

【授業内容】

「認知症のことをもっと知ろう」では、認知症の原因となる主な病気や症状の特性など、基本的なことを理解し、それによって引き起こされる認知症の人の心理や行動の変化、認知症の人から見た世界、日常生活への影響について学びます。また、認知症の人のケアの歴史、そして「今」のケア法、認知症本人のみならず介護する家族を含めた支援のあり方や認知症の予防について学びます。

【到達目標】

我が国における認知症ケアは、認知症の人が尊厳を保持しつつその人らしく希望をもって、住み慣れた地域で生活できるよう支援していくことを基本理念としている。そのためには、認知症や認知症の人のことを理解していなければならない。認知症になる病気や特性、認知症の人の内的世界や具体的なケアの方法、介護する家族の心理等を理解し、認知症の人とその家族に対する支援のあり方について、説明することができる。

【授業テーマ】

- 第1回認知症の基本的理解
- 第2回認知症の人の特性と行動の変化の理解
- 第3回認知症の人から見た世界と心理
- 第4回認知症の人を介護する家族の心理と社会的支援
- 第5回認知症のケアの歴史とケアの現在
- 第6回認知症ケアの現在
- 第7回軽度認知障害と認知症の早期発見・予防
- 第8回総括

【学生へのメッセージ】

認知症の人は、2025年には471万人、2035年には565万人になるといわれています。認知症や認知症の人を理解し、認知症の人の意思が尊重され、自分らしく暮らしていくことができる社会(認知症になってもよい社会)、そして認知症にならないよう、どのように生活していけばいいのか考えていきましょう。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。また、授業で学習した内容をもとにして復習を行い、理解を深めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

【その他(特記事項)】

この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。